

阿木小だより



厳粛で感動的な卒業式 ～ご支援・ご協力ありがとうございました～

23日(金)は本校の卒業式でした。卒業生13名、第3773号までの卒業証書を手渡しました。

ステージ上で6年生一人一人が自分の決意を述べ、堂々とした態度で中学校へ巣立っていきました。小学校での6年間、いつも応援して下さった保護者の皆様、地域の皆様には本当に感謝申し上げます。

また、5年生を中心とした在校生の子どもたちも、準備・後片付けを手際よく行い、心を込めて歌や呼びかけを行って、これからの阿木小を担う頼もしい姿をみせてくれました。



《3学期がんばったこと》 修了式で各学年の代表者が発表しました。

1年 かとう りょうら
 ぼくが三がっきがんばったことは、二つあります。
 一つ目は、八の字とびです。八の字とびには、はじめてちょうせんしました。やるまえは、かんたんだとおもっていたけどむずかしかったです。休みじかんやほうかごにもれんしゅうをしたら、れんそくでとべるようになりました。できるようになって、とてもうれしかったです。はじめてとんだときは、二十六かいしかとべませんでした。でも、たくさんれんしゅうしたので、さいこうきろくは百七十七かいになりました。チャレンジスポーツインぎふでは、一ばんいいときで十四い、さいごのけっかは、二十八いでした。がんばってよかったです。二年生になったら、一いになれるようにがんばりたいです。

二つ目は、じぶんべんきょうです。二がっきはしゅくだいだけでいいとおもって、じぶんべんきょうはあまりしませんでした。でも三がっきはさいごだからがんばろうとおもって、まいにちやりました。じぶんべんきょうをがんばったら、テストのときによくわかって、百てんがとれたのでうれしかったです。

二年生になってもじぶんべんきょうをがんばって、テストはぜんぶ百てんがとれるようにしたいです。

2年 わ上 みお
 わたしは、三学きがんばったことが三つあります。一つ目は、はばだけあぎっ子しゅう会のことです。わたし

は、台本がないと、自分のセリフを言えませんでした。朝のれんしゅうの時間に一生けんめいそのセリフをれんしゅうしました。たくさんれんしゅうしたので、本番では、台本がなくても、言うことができました。

二つ目は、本をたくさん読んだことです。わたしが一年生の時は、本を読むのはあまりすきではありませんでした。しかし、二年生になったら、一年生の時よりも本がすきになりました。長い本もたくさん読むようになりました。三年生になったら、もっと本を読んで、いろいろなことを知りたいです。

三つ目は、かけ算九九です。二学きからはじまった九九では、たくさんのかんことをべんきょうしました。なかでも一番がんばったことは、九九しゅぎょうカードです。この九九しゅぎょうカードでは、家でやるものと学校でやるものあって、二学きからはじまったものです。すべてクリアすると、かけ算名人になります。わたしは、二学き中には、名人になれませんでした。そこで、冬休み中に家でやるものをぜんぶクリアしました。そして、三学きになって学校でもぜんぶクリアしました。そして、九九名人のしおりをもらいました。その時はとてもうれしかったです。

三年生になつてがんばりたいことは、理科と社会とリコーダーです。リコーダーでは、ゆびづかいが大へんそうで、もっとわくわくします。三年生もがんばりたいです。

3年 小栗 巧

三学期がんばったことは、二つあります。

一つ目は、はばたけあぎっ子集会です。あぎっ子集会では、三年生は太鼓をやりました。一曲目は、あかたき打ちです。ぼくは、初めて太鼓を習ったもんで最初はうまくできませんでした。何回も練習してうまくできました。ドドンコのリズムがうまくできたときはうれしかったです。次は、ひりゅう三段返しです。チャカドカチャカドカチャカチャのリズムができるように何回も練習してうまくなれました。はばたけの本番の日、お父さんが見に来てくれました。

「じょうずだったぞ。」

ってほめてくれたのでとてもうれしかったです。

二つ目は、漢字の勉強です。ぼくは、二学期までは漢字があまり書けなかったので三学期にがんばりたいと思いました。最初は、五十点ぐらいでした。ぼくは、百点を取りたいと思いました。冬のテストが合格してないのでひたすら練習をして百点を取りました。

四年生になっても、いろいろなことをがんばりたいです。

4年 三宅 晴斗

ぼくが一年間がんばってきたことは、二つあります。

一つ目は、自主学習のことです。今ぼくの自学は、ドリルのやりきりを中心にしてしていますが、それ以外にも、苦手なところを練習することを取り入れました。そうしたら一年のまとめのテストもよく分かりました。だから、これからも苦手をなくしていくために続けていきたいと思っています。

二つ目は、みんなとの支え合いです。大縄跳びの活動の時に、とぶ人は声を合わせて、回す人はとびやすいように縄を回す速さを調節しました。クラス全員が支え合うことを意識して努力できました。その後の普段の生活の中でも、仲間が支え合っているところをよく見かけるので、自分も仲間のように支え合いをしていきたいと思っています。

五年生では、苦手なところをなくして勉強をしたり、自分からめあてをみつけたりしてすごしたいです。そして、仲間のためにがんばっている人たちを見習って、ぼくも仲間のためにがんばりたいと思います。みんなのがんばっている姿を見ながらたくさんよさ見つけをして、自分にも取り入れたいです。

下級生のお手本となるような高学年を目指します。

5年 今井 麻喜

ぼくが二学期がんばったことは、三つあります。

一つ目は、音楽の勉強です。ぼくは、音楽の勉強は苦手ですが、ありがとうの会の「栄光の架橋」の演奏をすることをがんばりました。ぼくは、シンバルの担当になり、同じリズムをたたくところが多かったけれど、他の楽器の音にまどわされないように、がんばりました。本番では、まどわされずにできて、よかったです。

二つ目は、漢字ドリルです。ぼくは、今まで、ドリル全ページをくり返し練習できたことがあまりなかったから、しっかりやりたいと思っていました。そこで、がんばってやっていったら、ぎりぎりやりきることができました。終わったときは、とてもうれしかったです。

三つ目は、委員会です。図書委員会では、最後に保

園に読み聞かせをしにいきました。少しきんちょうしたけれど、じょうずにできました。また、残った時間で保育園の子と遊べたからよかったです。

今度は、いよいよ最高学年だから、これからもいろいろなことをがんばっていきたいです。

5年 西尾 柚夏

わたしが三学期がんばったことは、二つあります。

一つ目は、音楽です。ありがとうの会の「栄光の架橋」では、けんぱんハーモニカを担当しました。最初の方は簡単だったけど、最後の方は難しかったです。だから、家でも練習しました。練習をしたら、だんだんひけるようになったので、よかったです。ありがとうの会、本番では、クラスみんなといい合奏ができたので、よかったです。

二つ目は、読書です。わたしは、読書が苦手です。だから、必読図書を全部借りるのが、クラスの中でもおこなわれてしまいました。何とかパズルを完成することができました。また、目標冊数の達成も、クラスの中でおこなわれました。だから、二冊借りることができるときには、毎日借りに行って、がんばりました。やっと七十冊借りることができました。六年生になったら、最高学年なので、ギリギリにならないように、がんばりたいです。

他にも、委員会など、全校のリーダーとして、がんばることがたくさんあるので、しっかりできるようにしたいです。

5年 宮地 莉愛

わたしが三学期がんばったことは、三つあります。

一つ目は、入学説明会です。新一年生の子に、折り紙でメダルを作ってあげたら、喜んでくれたので、うれしかったです。いっしょに学校探検をしたり、遊んだりして、楽しんでもらうことができたので、よかったです。

二つ目は、ありがとうの会です。六年生の人たちに、ありがとうの気持ちを伝えるために、みんなで「栄光の架橋」を練習したり、思い出の写真を選んだりしました。六年生の人たちに喜んでもらったので、よかったです。ドッジボール大会も、全校で楽しくできたので、よかったです。

三つ目は、図工です。パズルを作るのに、絵を描きました。自分で考えて描くことができたので、よかったです。家に持ち帰って、絵の具で色をぬりました。細かいところやすき間なく色をぬるのは、大変だったけど、完成することができたので、よかったです。

もうすぐ、六年生になります。新一年生の子たちにやさしくしたり、全校のお手本になるような姿を見せたりして、がんばりたいと思います。

